



# 社会福祉

## 冬の生活支援事業の申請について

広報おうむ11月号でもお知らせしていますが、高齢者などの冬の生活支援事業として、対象世帯に2万円分の助成券を交付しています。

受付期間は令和6年2月末日までです。申請がお済みでない人は、受付期間中に申請をお願いします。

**対象世帯**  
令和5年度町民税非課税世帯で、令和5年11月1日現在、雄武町に住民登録があり、次のいずれかに該当する世帯（生活保護世帯・福祉施設等入所

- ・者世帯・医療機関入院世帯は除く
- ・70歳以上のみの高齢者世帯
- ・障害者手帳（身障1〜2級・療育A判定・精神1級）を有する人がいる世帯
- ・ひとり親世帯（誕生日が平成17年4月2日以降の児童を養育していること）

**助成額** 2万円分の助成券（1千円×20枚）

**助成券使用可能品目** 灯油、暖房器具、冬用衣料など

**受付終了日** 令和6年2月29日（木）

**受付場所** 役場庁舎別館 福祉給付課社会福祉係

**その他** 代理申請が可能です。代理申請を行う場合は、対象となる人の本人確認

書類（マイナンバーカードや保険証など）を持参願います。  
**間福祉給付課社会福祉係**

する年度内において、健康診断を受診または受診する予定の人  
**※次の人は助成対象外**  
・脳血管疾患による入院中または治療中の人  
・受診に要する費用の助成を勤務先などから受けることができる人  
**助成額** 脳検診費用の額から1,500円を除いた額とし、上限を2万円とします。

**脳検診費用助成について**  
令和5年度の脳検診費用助成につきましては、申請期限は令和6年2月末までとなっています。詳細につきましては、次のとおりです。

**助成内容** 脳検診受診者に対して、検診費用の一部を助成します。

**助成対象者** ・雄武町に住所を有する40歳以上の人であり、脳検診を受診しようとする人

**申請方法** ①福祉給付課（庁舎別館）に電話または窓口で直接申し込みください。（住所、氏名、生年月日、電話番号を確認）

②脳検診受診後、「申請書」「領収書」「口座情報」がわかるもの、「検診結果（健康診断・脳検診）」を福祉給付課（庁舎別館）窓口にお持ちください。

※全体の助成金額に上限がありますので、上限金額に達した場合は助成できない場合があります。  
**申込期間** 令和6年2月29日まで  
8時30分〜17時15分  
※土・日・祝日・年末年始を除く  
**間福祉給付課保険給付係**

## 雄武町選挙管理委員の選挙結果などについて

任期満了に伴い雄武町選挙管理委員および補充員の選挙が第4回雄武町議会定例会で行われ、次のとおり委員4人、補充員4人が選出されました。  
(任期：令和5年10月31日～令和9年10月30日)

選挙管理委員会は、地方自治法に基づき設置され、委員は選挙権を有する者で、政治および選挙に関し公正な識見を有する者の中から、議会において選挙されることとなっています。

10月31日開催の第24回雄武町選挙管理委員会において、委員長に中島克弥氏、委員長職務代理者に伊藤弘氏が選出され、選挙の適正な管理執行と明るい選挙推進にご尽力いただいています。

委員長	中島 克弥 さん	委員長職務代理者	伊藤 弘 さん
委員	桑原 哲夫 さん	委員	松嶋 恵美子 さん
【補充員】	久保田 忠直 さん 飯原 修 さん	委員	高木 敏則 さん 倉本 守也 さん



間雄武町選挙管理委員会

## 北海道社会貢献賞（社会事業関係功労者）受賞について

雄武町民生児童委員を務める川口宜満氏が、民生児童委員として永年にわたり、社会福祉の増進に貢献したことが認められ、このたび北海道社会貢献賞（社会事業関係功労者）を受賞されました。

川口氏は、17年間民生児童委員を務め、地域福祉の向上に尽力されています。

受賞の喜びを申し上げるとともに、今後のご活躍をご祈念いたします。



↑高橋町長（左）から伝達を受ける川口氏（右）

## 間福祉給付課社会福祉係



# 消防

## 雄武消防団出初式の開催について

町民の生命、財産を災害から守ることを最大の使命とする雄武消防団では、新春恒例の出初式を次のとおり挙行します。

- ・25年勤続章 村上龍二
- ・20年勤続章 渡邊 諭
- ・15年勤続章 古山貴弘
- ・35年勤続章 佐藤祐司
- ・30年勤続章 島谷速仁
- ◎紋別地区消防組合管理者表彰 菊地孝幸
- ◎特別功績章 館山哲也
- ◎紋別分会表彰 本田英之
- ◎北海道消防協会オホーツク地方支部紋別分会表彰 館山哲也
- ◎北海道消防協会オホーツク地方支部定例表彰 小野尚広
- ◎功 勞 章 村上龍二
- ◎北海道消防協会オホーツク地方支部紋別分会表彰 本田英之
- ◎特別功績章 館山哲也
- ◎紋別地区消防組合管理者表彰 菊地孝幸
- ◎35年勤続章 佐藤祐司
- ◎30年勤続章 島谷速仁
- ◎25年勤続章 村上龍二
- ◎20年勤続章 渡邊 諭
- ◎15年勤続章 古山貴弘

本海側を中心に大雪となるだけでなく、雪雲が山を越えて道東でも大雪が降ることがあります。冬型の気圧配置の場合、上空約5千メートル付

近の気温が氷点下36℃以下が大雪の目安となります。天気予報で、「北海道の上空に氷点下36℃以下の強い寒気が流れ込む」というようなフレーズを聞いた場合は、大雪に注意してください。

# 安全

## 大雪について

北海道で大雪となるのは、大きく分けて二つのパターンがあります。一つ目は、日本海側を中心に大雪をもたらす「冬型の気圧配置」です。

「冬型の気圧配置」とは、大陸に高気圧、日本の東の海上から千島列島・オホーツク海方面に発達した低気圧がある気圧配置で、天気予報などでよく聞く「西高東低の気圧配置」と呼ばれるものです。

冷たく乾いた空気である大陸の高気圧が、日本の東の低気圧に向かって北西の季節風が吹き出します。この冷たい季節風が比較的温かい日本海を渡るときに、海面から大量の水蒸気が補給され雪雲が発達します。

この雪雲が次々に北海道へ流入し、日本海側を中心に雪を降らせます。「冬型の気圧配置」が強まると日本海側を中心に大雪となるだけでなく、雪雲が山を越えて道東でも大雪が降ることがあります。

「冬型の気圧配置」が強まると日本海側を中心に大雪となるだけでなく、雪雲が山を越えて道東でも大雪が降ることがあります。冬型の気圧配置の場合、上空約5千メートル付

「南岸低気圧」による雪は、水分をたくさん含んだ湿った重い雪になりますので、重みで樹木が折れたり、電線が切れて停電することもあります。普段は雪の少ない道東でも大雪となることもあり、交通機関にも大きな影響が出ることがあります。

雪による災害のおそれがあるときに発表する注意報には「大雪注意報」「なだれ注意報」「着雪注意報」「風雪注意報」などがあります。さらに、重大な災害のおそれがあるときには、大雪警報や暴風雪警報が発表されます。

気象庁では、毎日5時、11時、17時の天気予報に加え、気象庁ホームページの「大雪・暴風雪に関する最新の防災気象情報」では最新の雪の状況から今後の見通しなど幅広い情報を提供しています。雪に関する気象情報を確認し、大雪による災害や事故の防止にお役立てください。